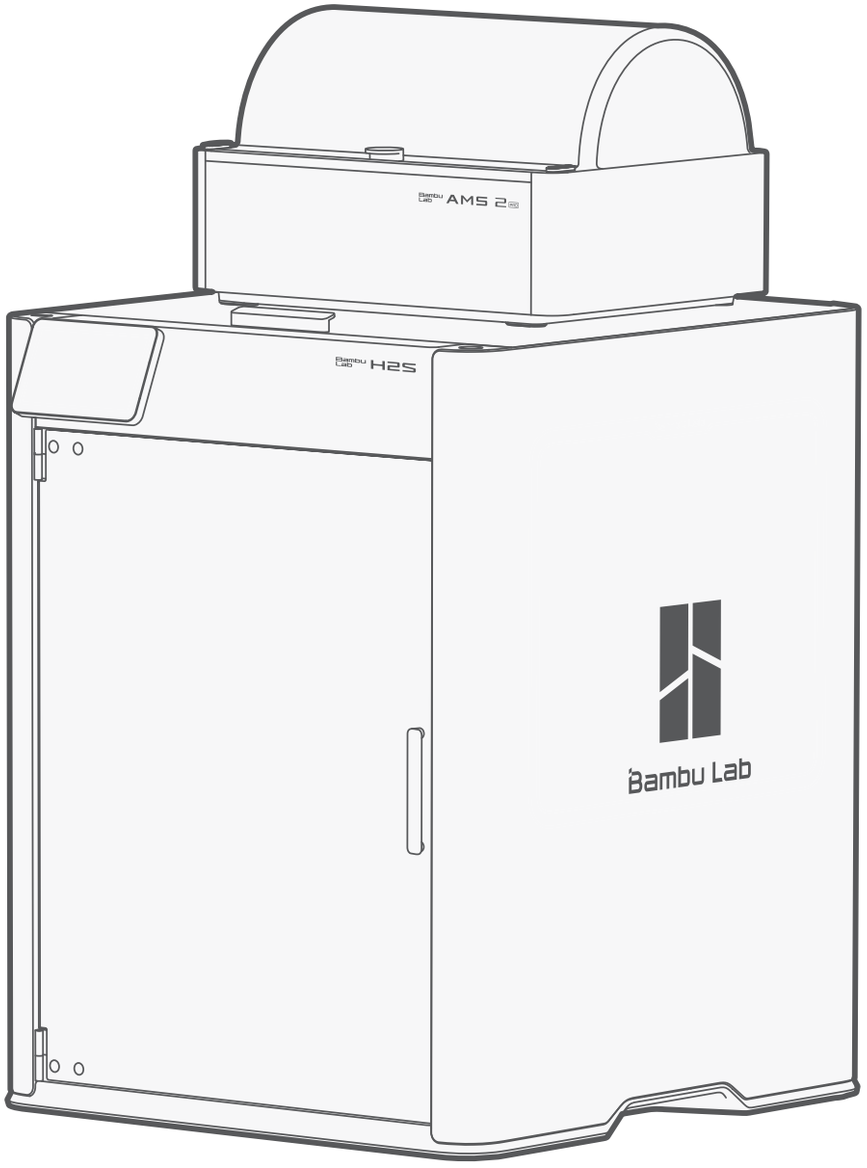
Bambu Lab H2S Laser Full Combo

クイックスタートガイド

本製品を使用する前に、本ガイドを事前にご確認ください。

安全事項: 1 組立が完成する前に、電源をいれないでください。

2 製品が重いため、2人以上で運搬してください。



PF003-L | SA007

レーザーモジュールやカッターモジュールの使用方法につきましては、関連ガイドをご確認ください。本ガイドには記載されていません。

ビデオガイド

左側のQRコードをスキャンして、ガイドビデオをご覧ください

bambulab.com/h2s-quick-start

Bambu Studio / Bambu Handy をダウンロード

左側のコードをスキャンして、Bambu Studio / Bambu Handyをダウンロードしてください。

bambulab.com/download

MakerWorldで初めてのプリントを楽しんでください

左側のコードをスキャンして、みんなの面白いモデルを楽しんでください

makerworld.com

お困りの時に

左側のコードをスキャンして、知識の習得やサポートチームへ連絡できます。

bambulab.com/support

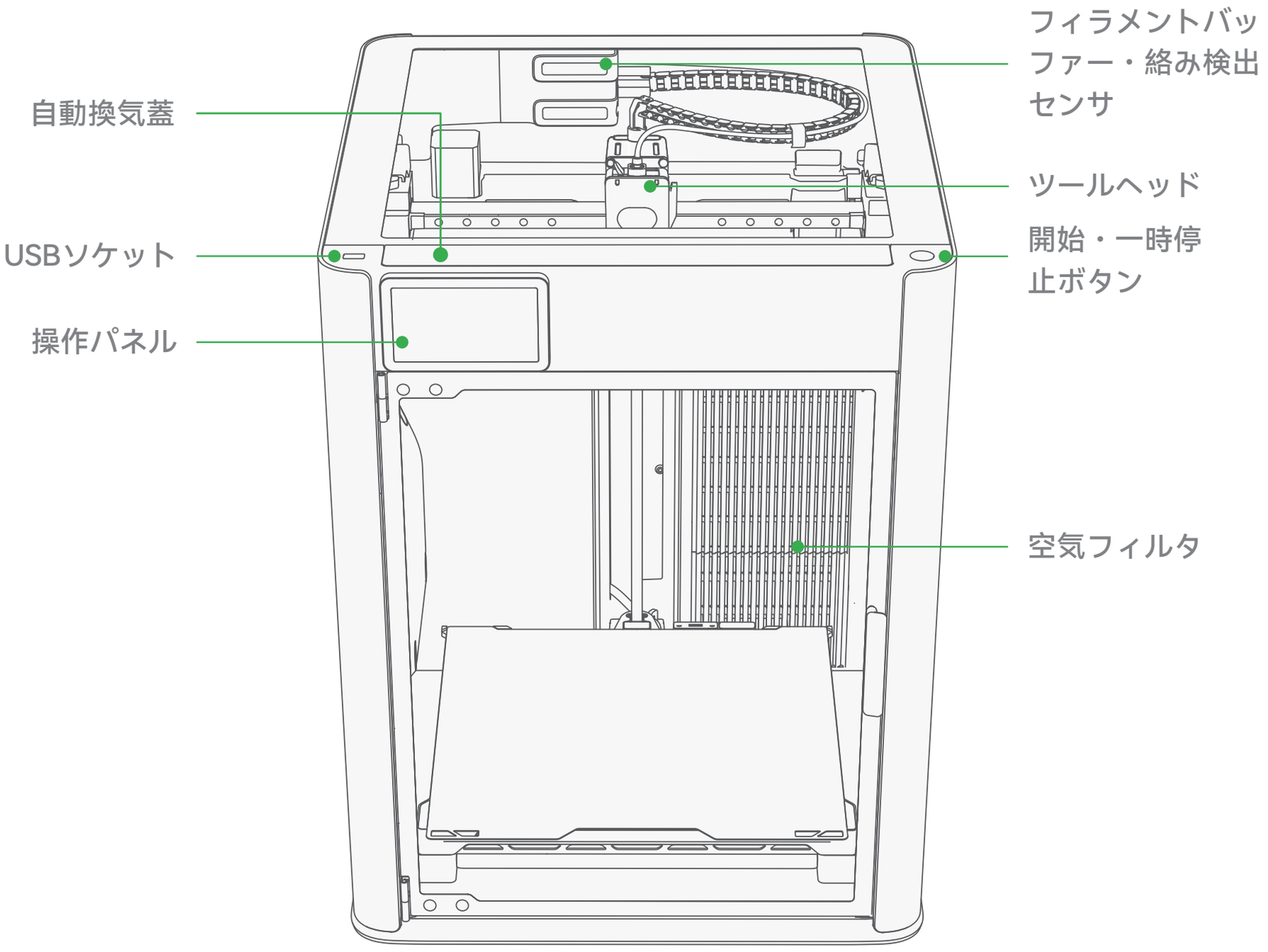
ご使用になる前に



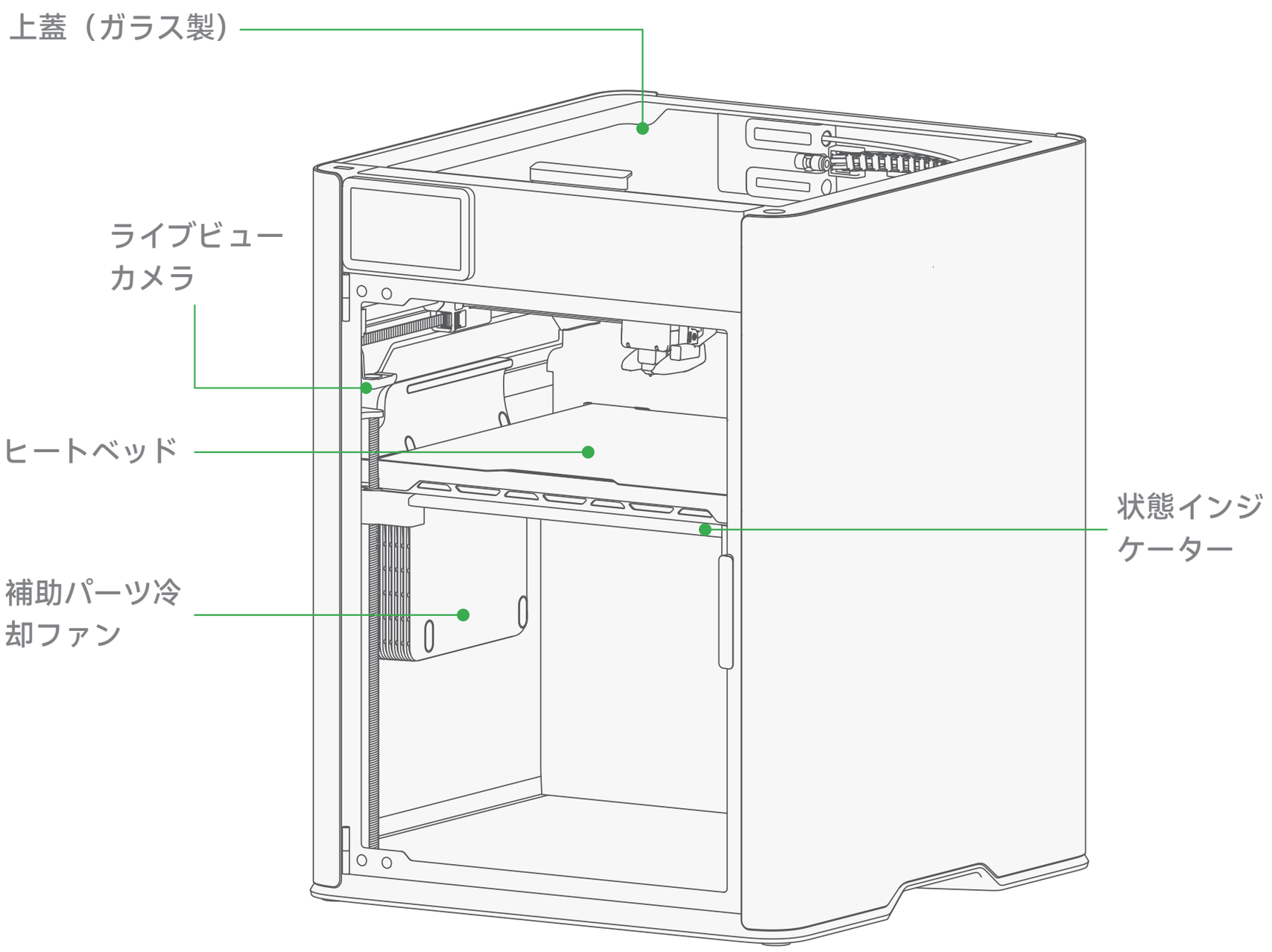
ご使用にある前に、必ず下記の注意事項をご確認ください。

- 本製品に提供できる電圧は100Vとなります。200V以上の電源に入れないでください。
- プリンターを定期的に点検、お手入れや掃除してください。具体的には「日常のお手入れ」をご参照ください。
- Bambu純正のフィラメントのご使用をお勧めいたします。
- フィラメントの目詰まりを回避するために、TPU 95A同等、またはより柔らかい素材、および湿ったPVA、BVOHなどをAMS 2 Proで使用しないでください。
- AMS 2 Proに使用するスプール寸法は、直径 197 ~ 202mm、幅 50 ~ 68mm のものとなります。また、樹脂製のスプールの使用をお勧めいたします。
- 安全規制のために、H2シリーズのプリンターがAMS 2 Proと一緒にするときに、1台のみのAMS 2 Proの乾燥機能を駆動できます。2台以上のAMS 2 Proと接続する場合、乾燥機能を使用するために、別売のAMS 2 Pro用の電源アダプターが必要となります。
- AMS 2 Proにより乾燥中に、吸気口と排気口に障害物がないことをご注意ください。

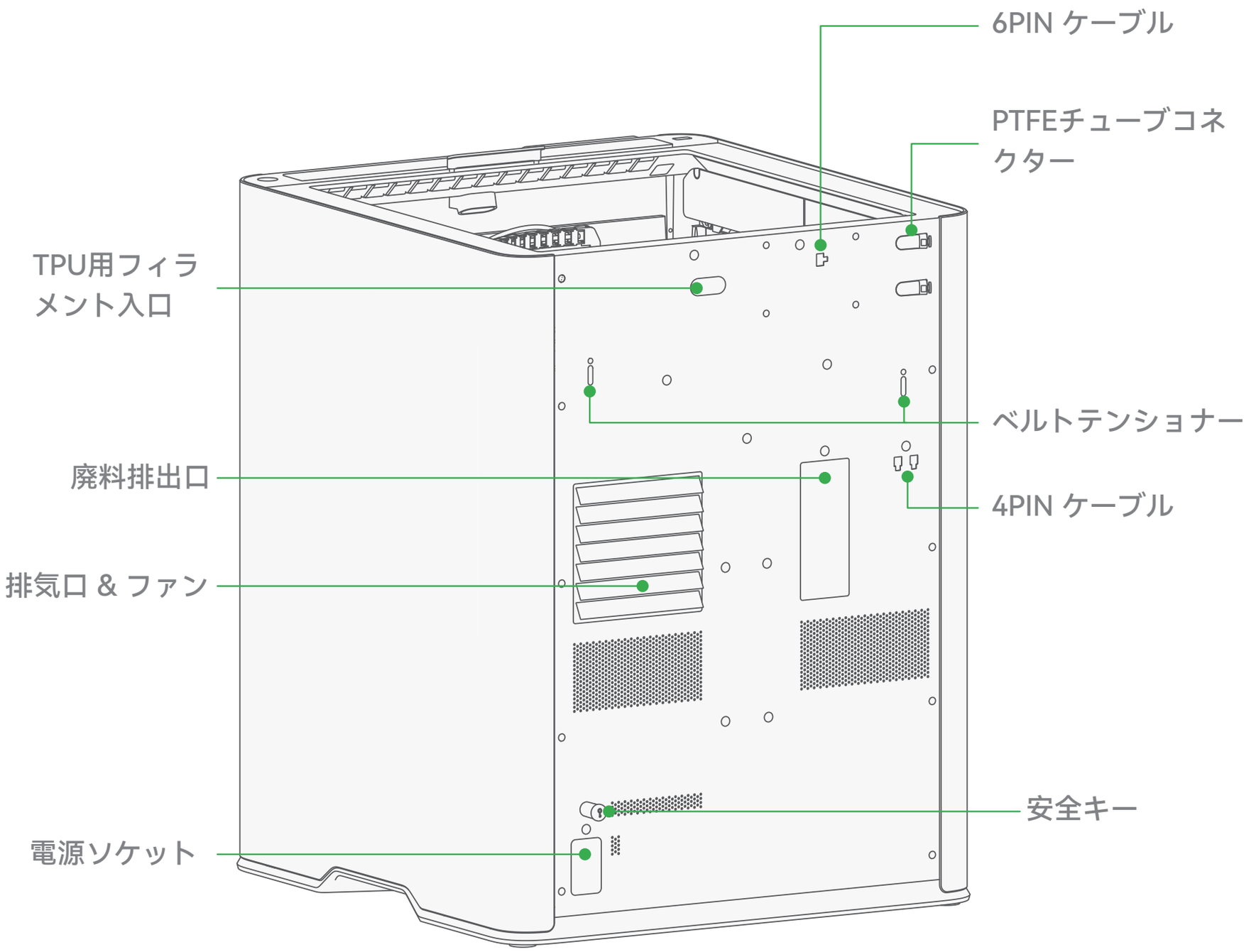
部品紹介


フィラメントバッファー・絡み検出センサ
自動換気蓋
ツールヘッド
USBソケット
開始・一時停止ボタン
操作パネル
空気フィルタ

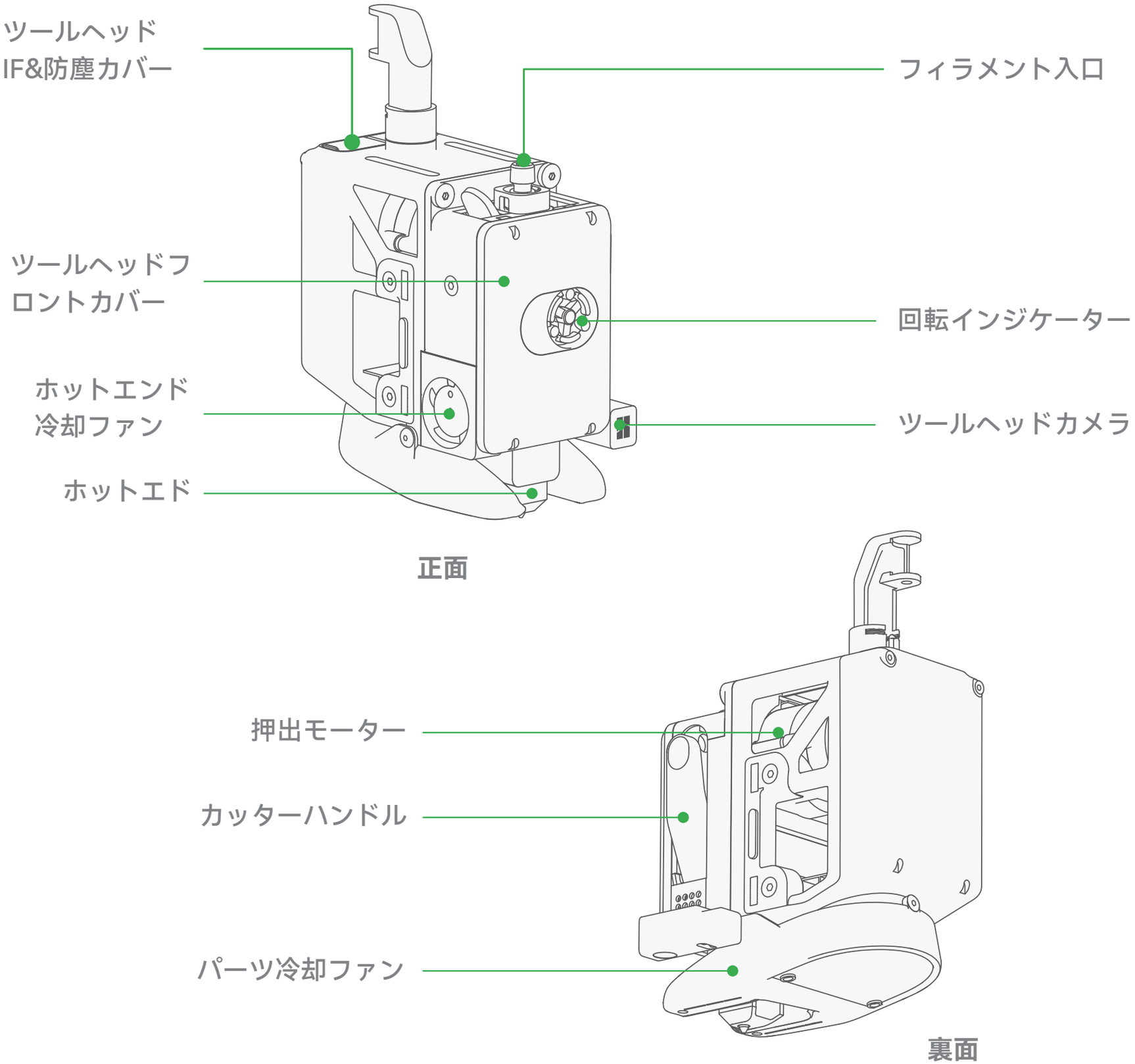
部品紹介



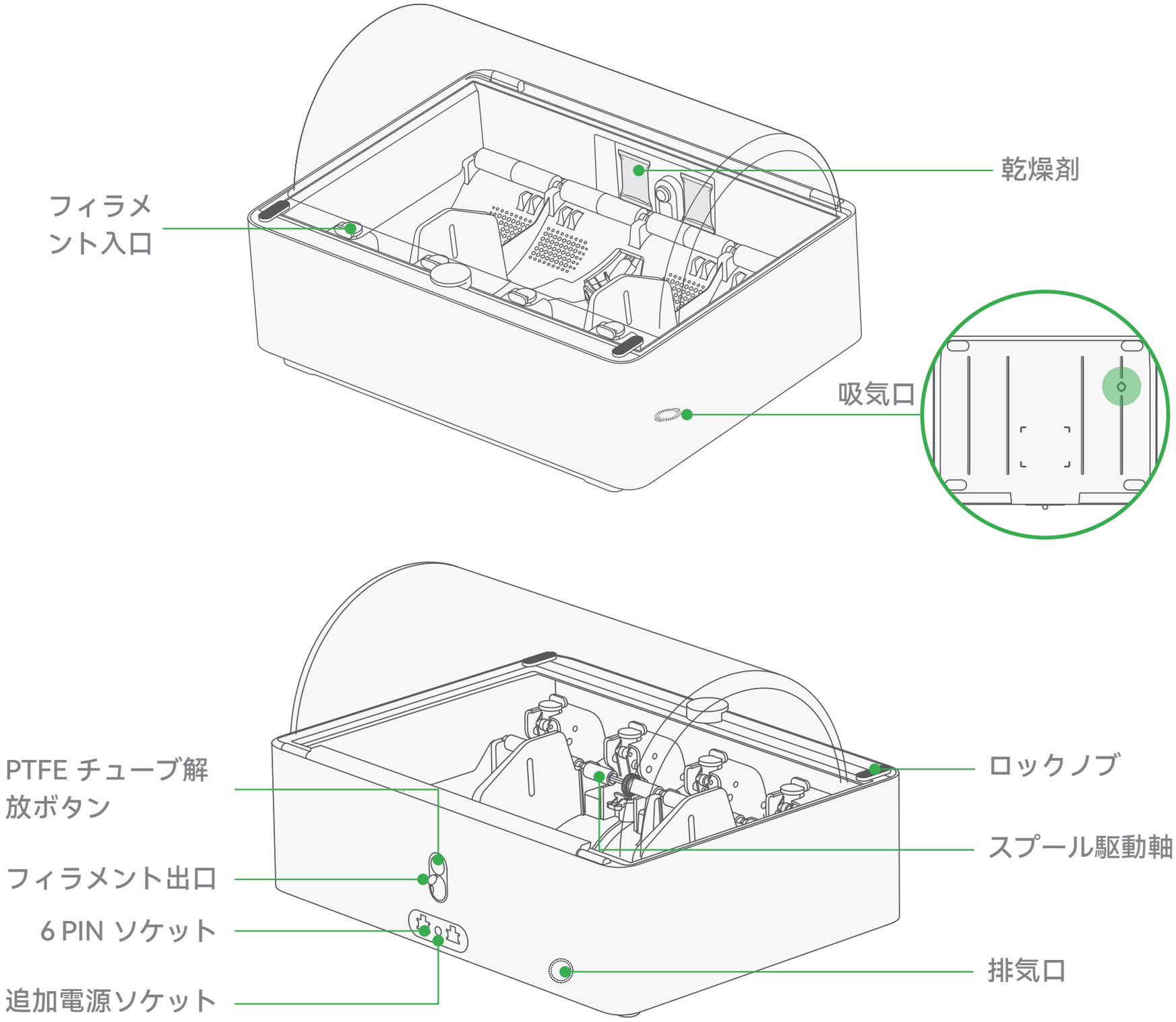
部品紹介


6PIN ケーブル
PTFEチューブコネクター
TPU用フィラメント入口
ベルトテンショナー
廃料排出口
4PIN ケーブル
排気口 & ファン
安全キー
電源ソケット

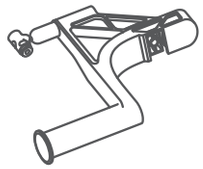
ツールヘッド紹介


ツールヘッド
IF&防塵カバー
フィラメント入口
ツールヘッドフ
ロントカバー
回転インジケーター
ホットエンド
冷却ファン
ツールヘッドカメラ
ホットエド
正面
押出モーター
カッターハンドル
パーツ冷却ファン
裏面

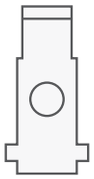
AMS 2 Pro部品紹介



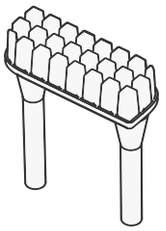
アクセサリー



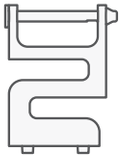
スプールホルダー



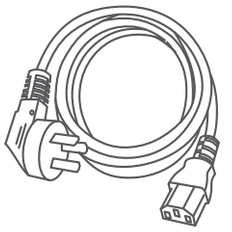
カッター



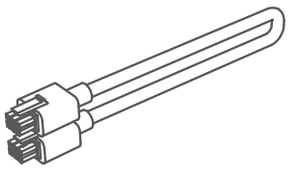
ノズルワイパーブロック



ノズルワイパー



電源ケーブル



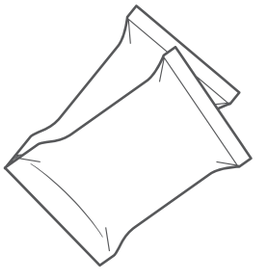
6 PIN ケーブル



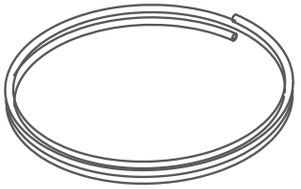
六角レンチ



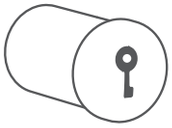
ノズル目詰まり解消ツール



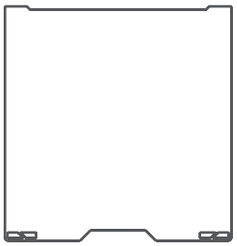
乾燥剤



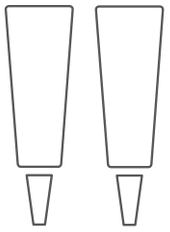
PTFE チューブ



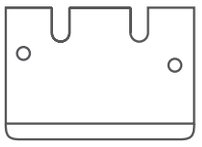
安全キー



ビルドプレート（ヒートベッドに装着済み）

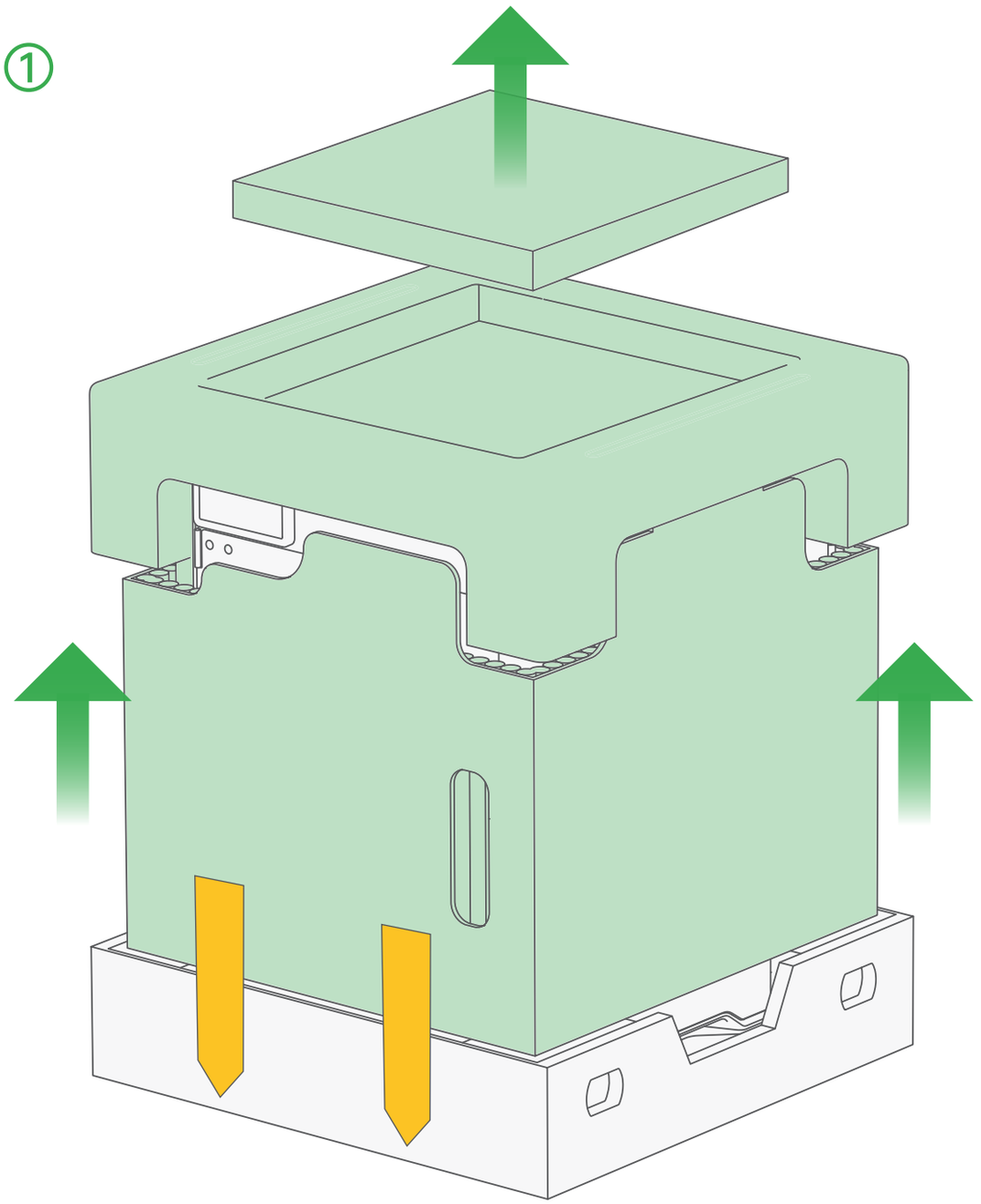


潤滑グリース＆オイル



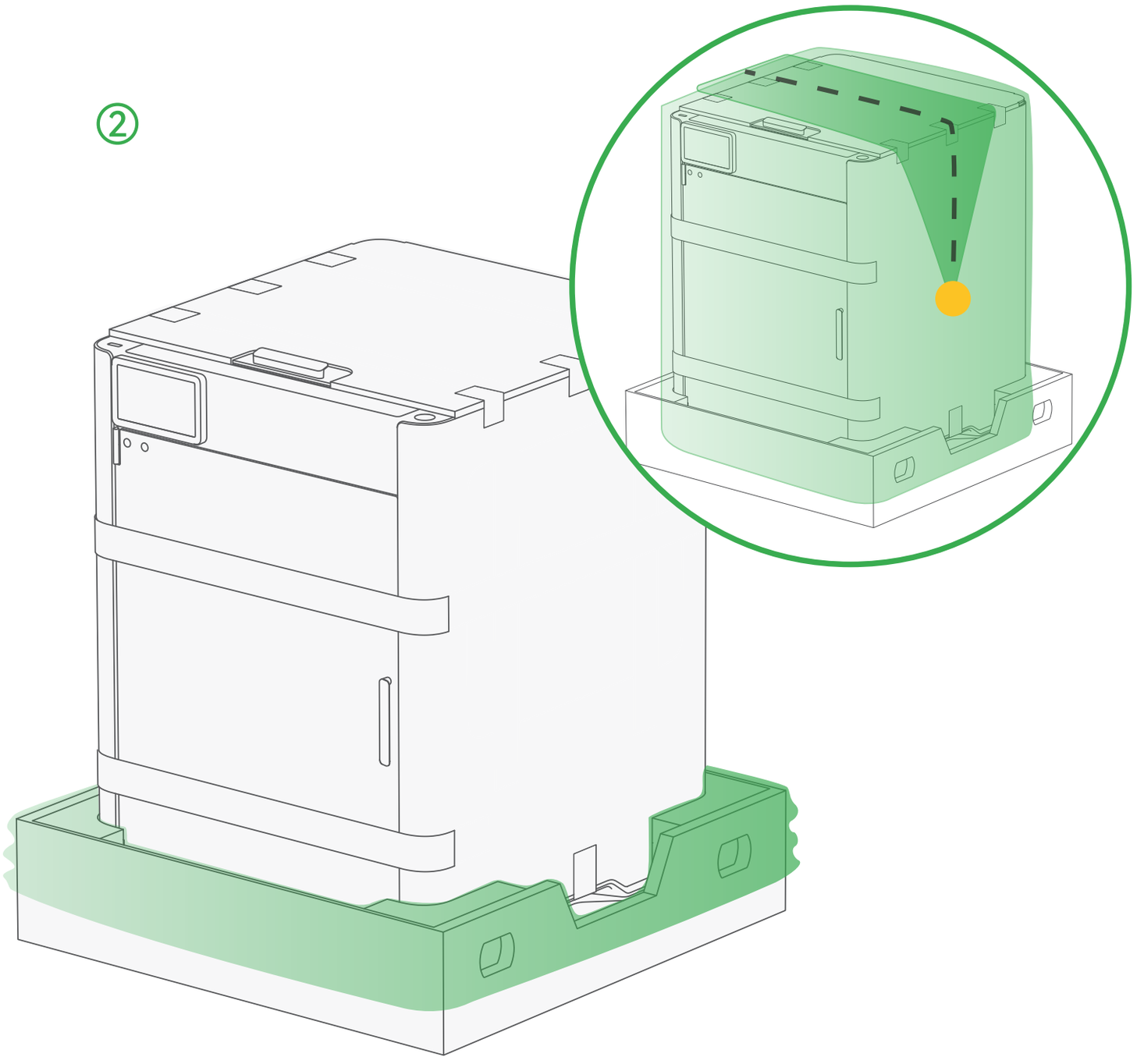
スクレイパー用刃

梱包から取り出す　包装を一定期間内に保管しておいてください



素材ボックスを取り外して、周囲のカードボード、フォームを取り外してください

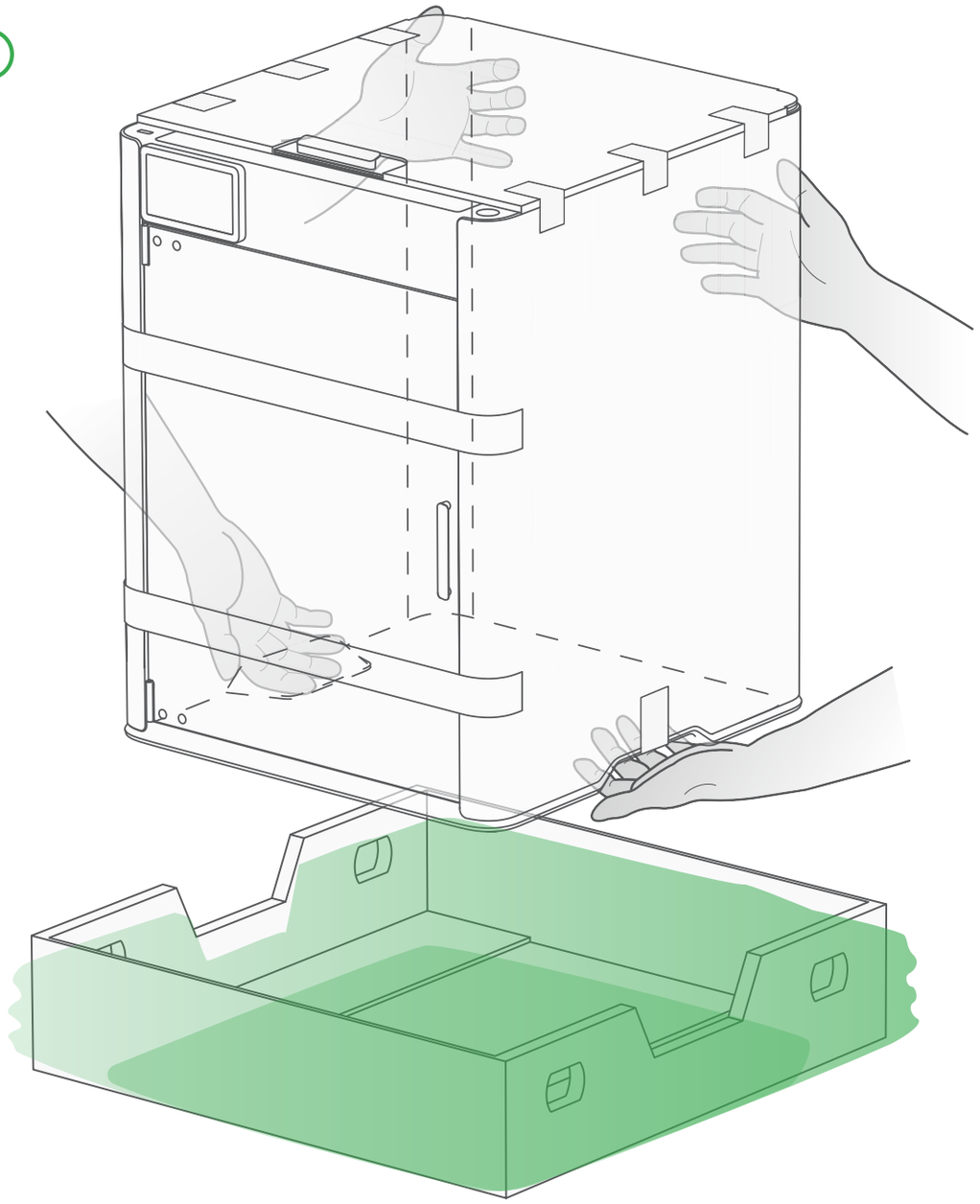
梱包から取り出す



テープを剥がして、そしてビニール袋をトレーまで脱いてください。

梱包から取り出す

③





注　意

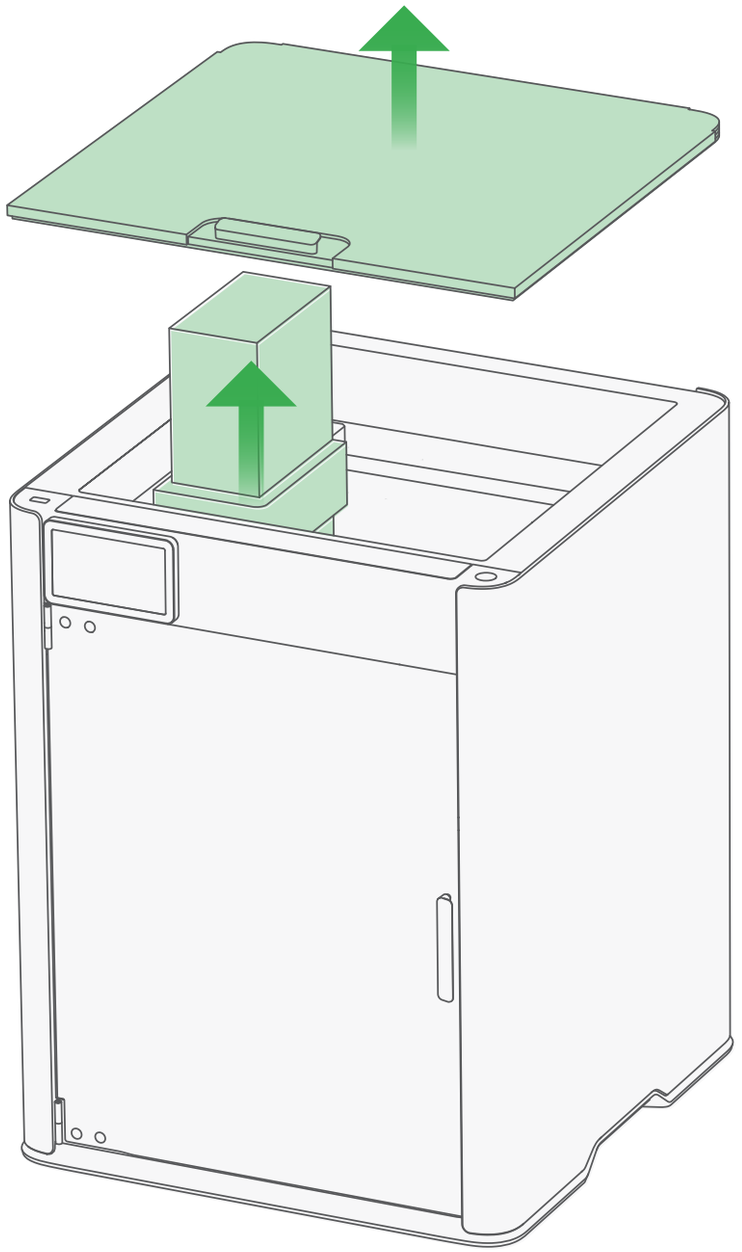
これらの袋はお子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないようにご注意ください。窒息等の危険があります。

ビニール袋と底部のカードボードが動かないまま、機械を持ち上げて移動してください。　機械が重いから、多人数で持ち上げてください。

* プリンターの後に、30cm以上の空間をあけてください。排煙パイプを装着するのに必要となります。

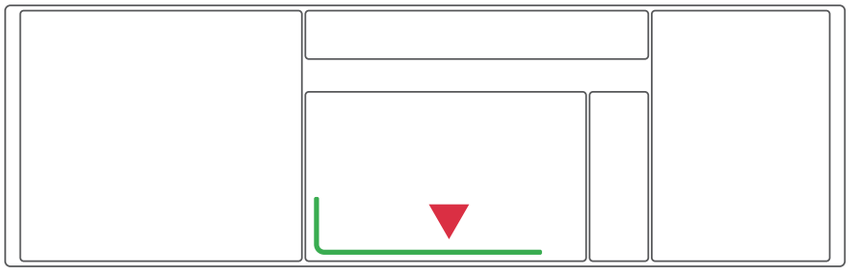
梱包から取り出す

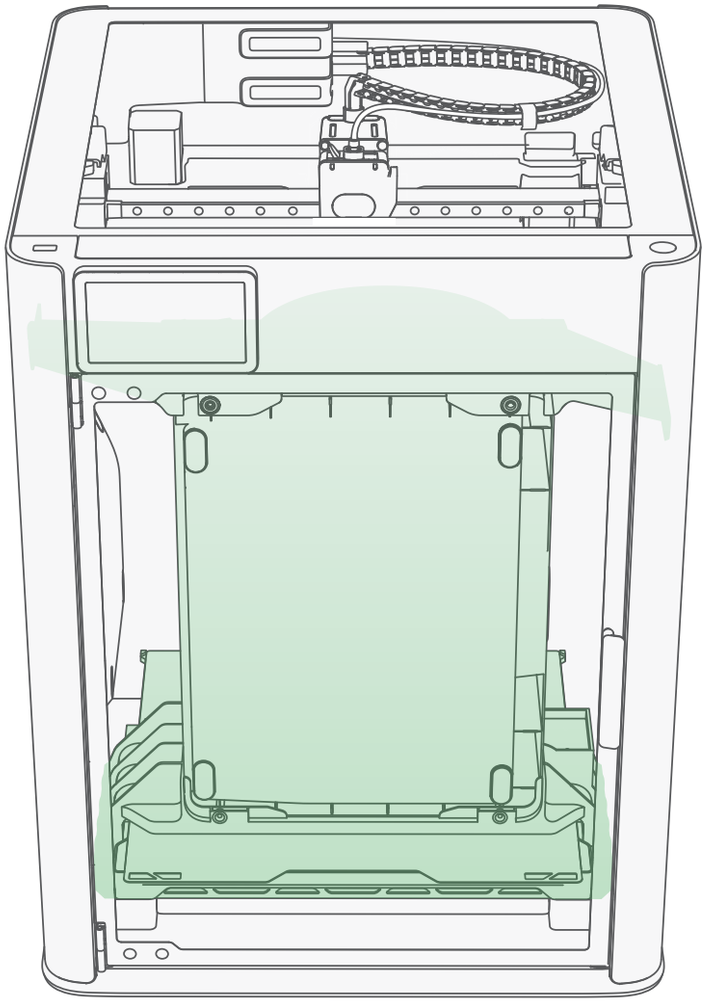
④

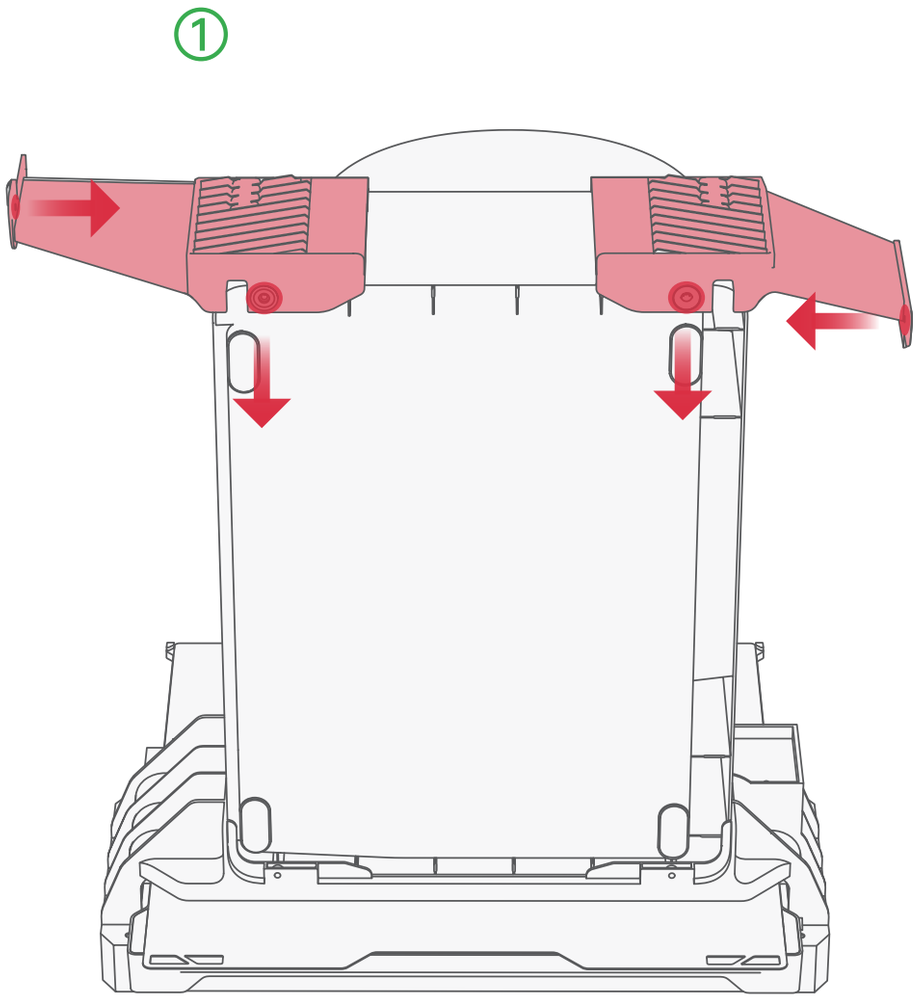


上蓋をあけて、アクセサリーボックスを取り出してください。

AMS 2 Proを取り出す



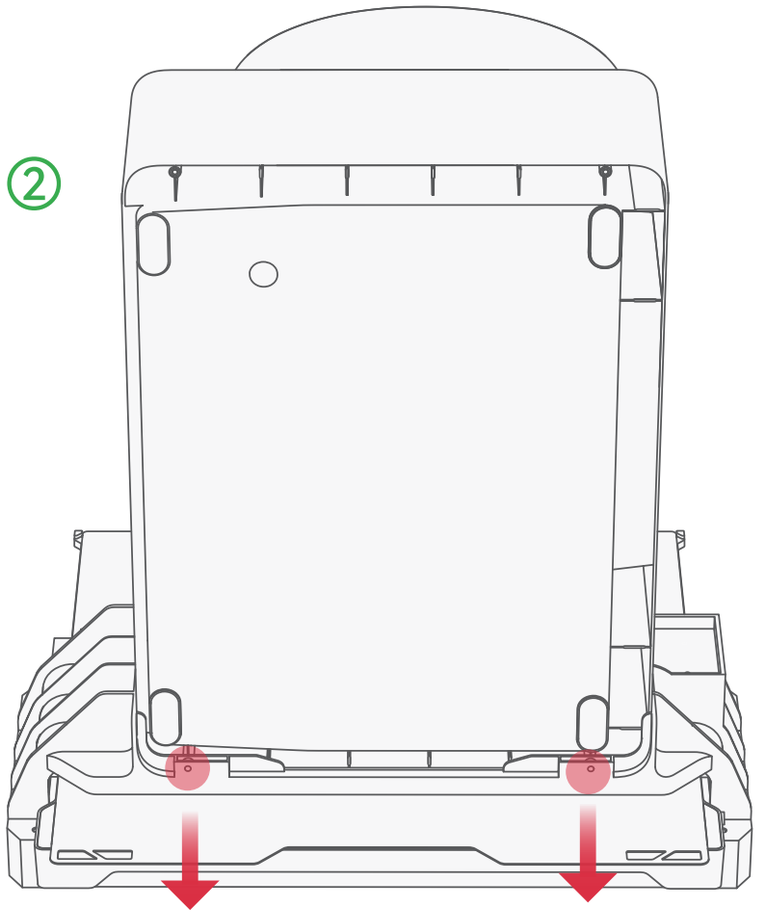




H2.0の六角レンチで、AMS 2 Pro 上部の固定ネジを取り外して、固定樹脂部品を取り出してください。

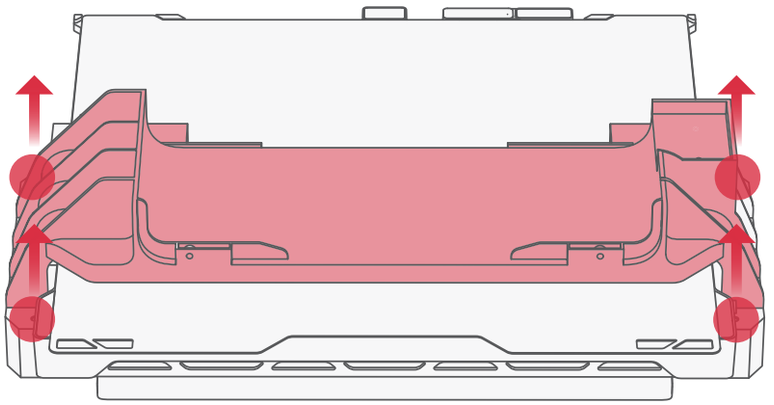
AMS 2 Proを取り出す

②



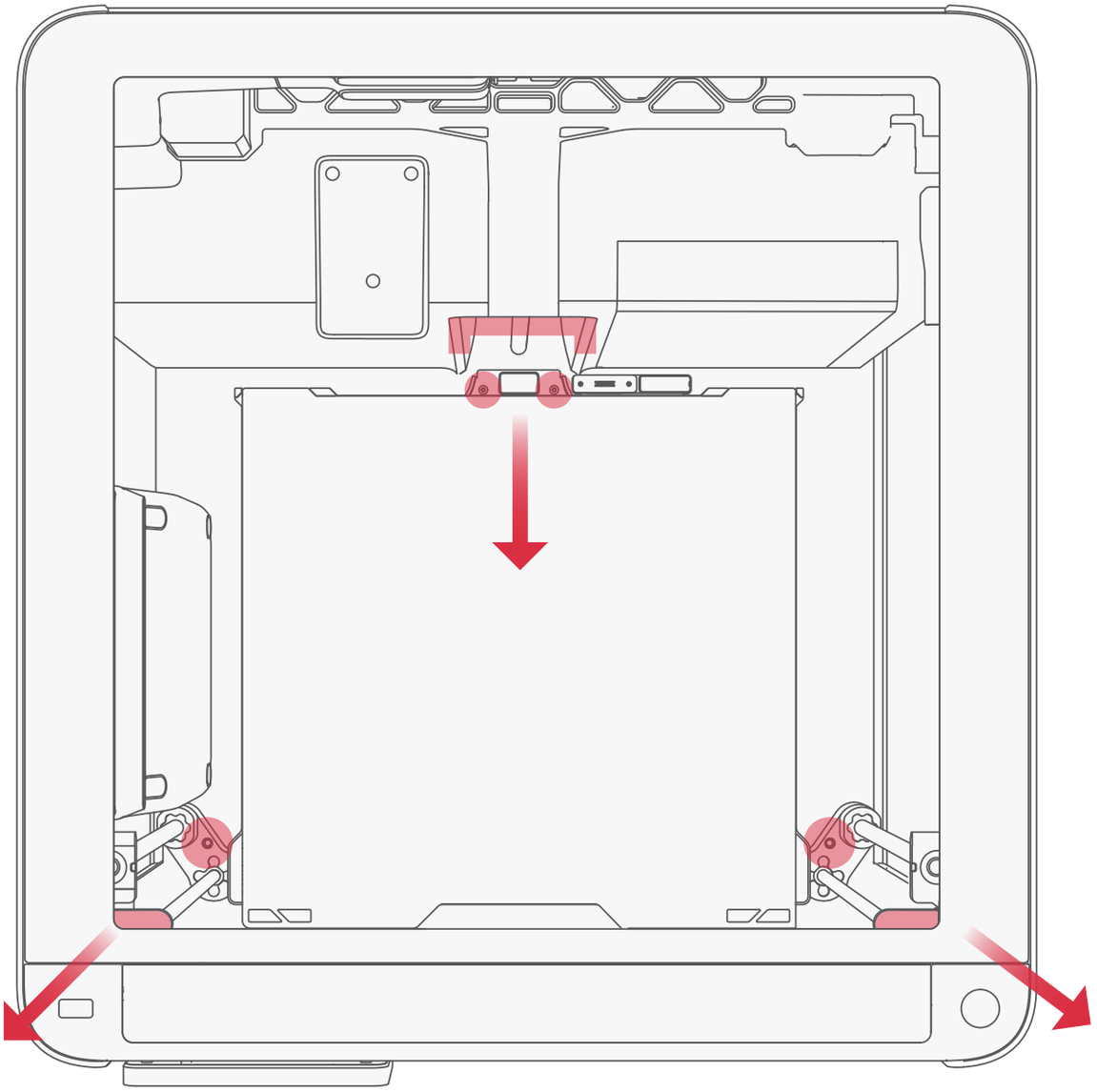
H2.0の六角レンチで、AMS 2 Proの下部固定ネジ2本を取り外して、AMS 2 Pro本体を取り出してください。

③



H2.0の六角レンチで、図面のように、固定ネジ4本を取り外し、固定用部品を取り出してください（ヒートベッド下の緩衝材を初期化後に取り外すため、現時点そのままにしてください）。

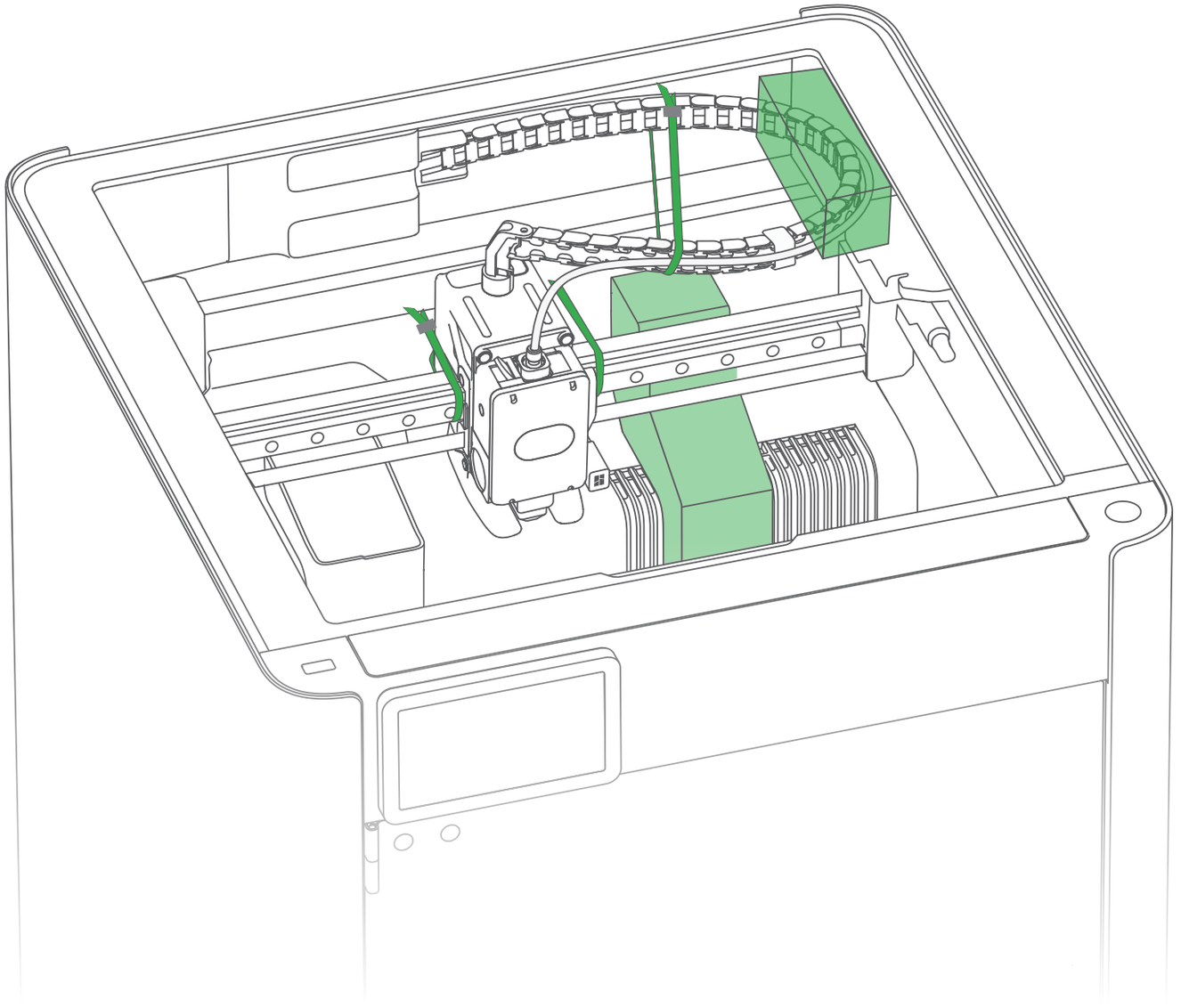
ヒートベッドロック解除



図面のように、4本のヒートベッド固定ネジを取り外して、図面上赤いところのように、送りネジを固定用の緩衝材を取り外してください

ヒートベッドの下の発泡材は、初期化後に取り外してください。

ツールヘッドロック解除

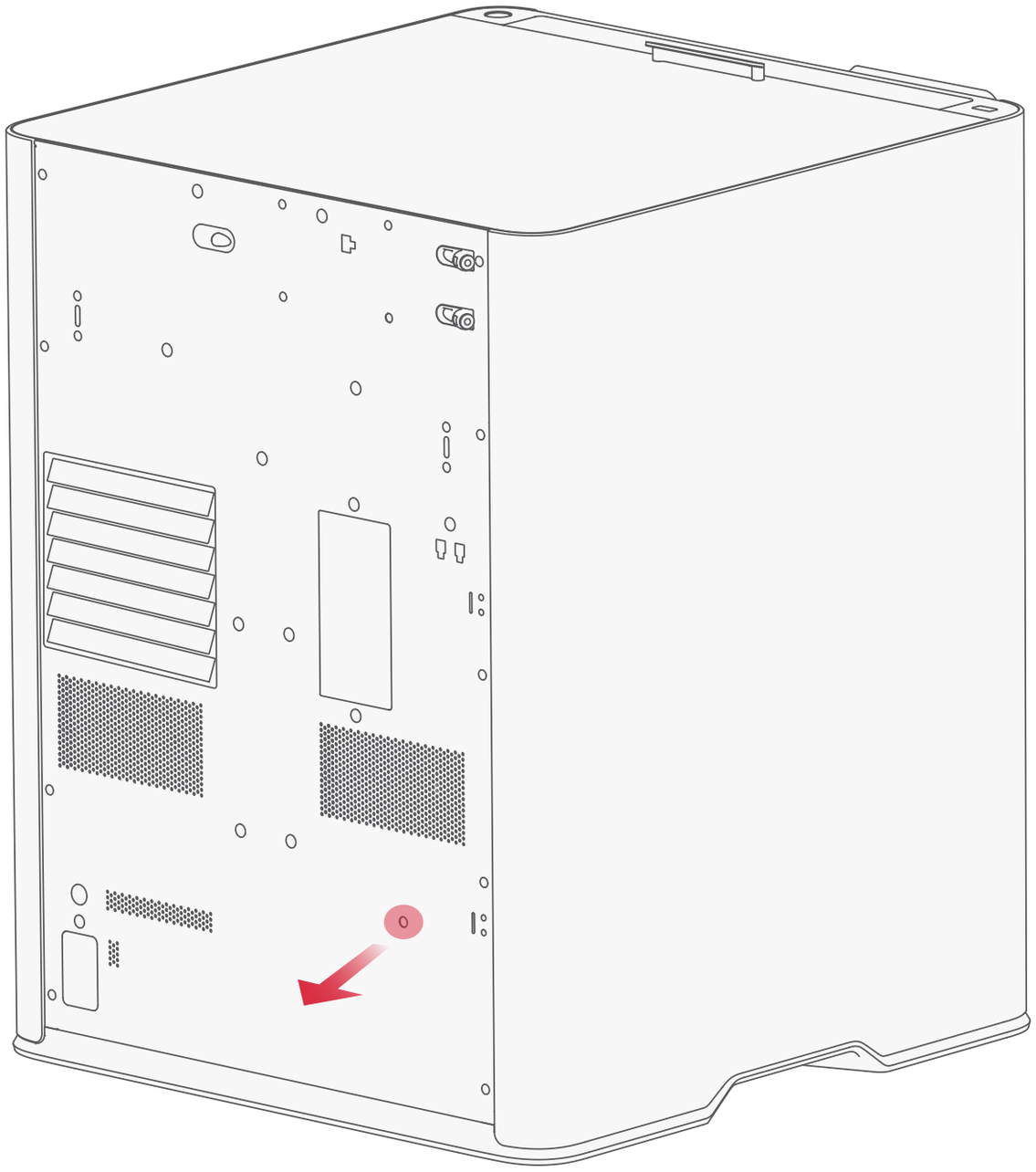


① 結束バンドを切り、取り外してください。

② ツールヘッドを手前に移動させ、緩衝材を取り外してください。

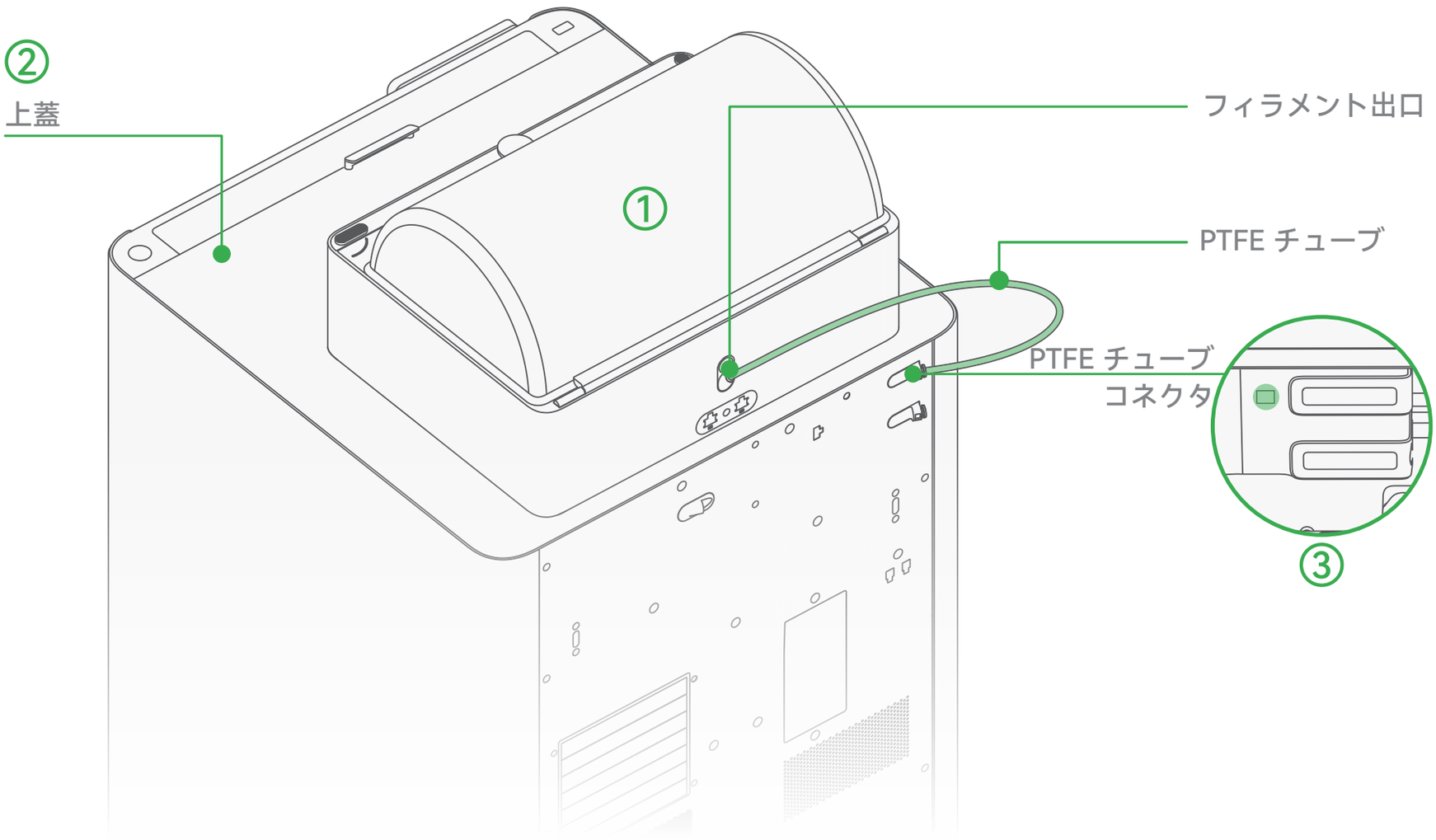
③ それ以外の緩衝材やテープを取り外してください。

エアポンプの固定ネジを取り外す



H2.0の六角レンチで、図面の赤いネジを取り外してください。
機体内に落ちないようにご注意ください

AMS 2 Proの取り付け

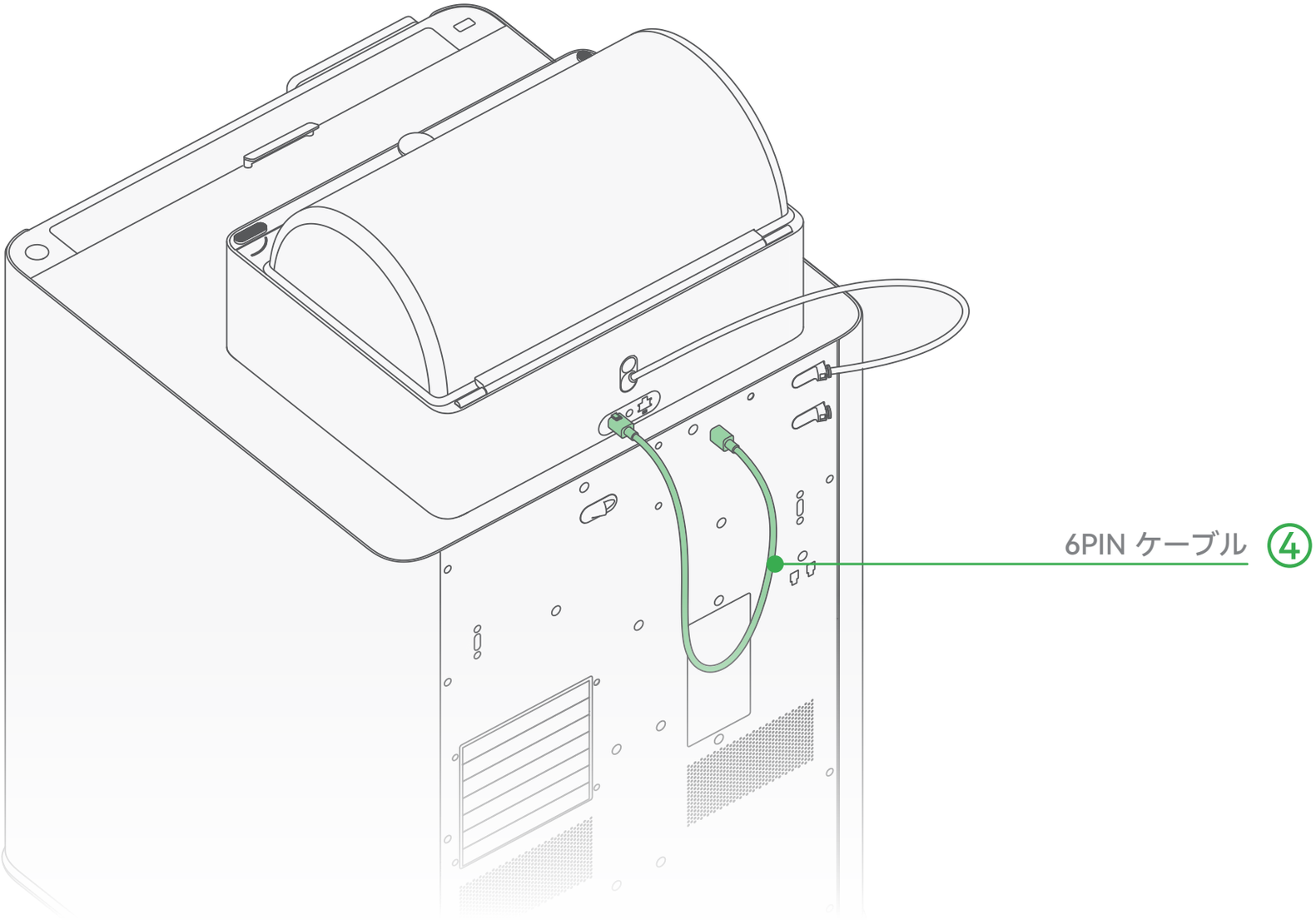


① AMS 2 Pro中のアクセサリーを取り出してください。

② AMS 2 Proをプリンターの上に置いてください。

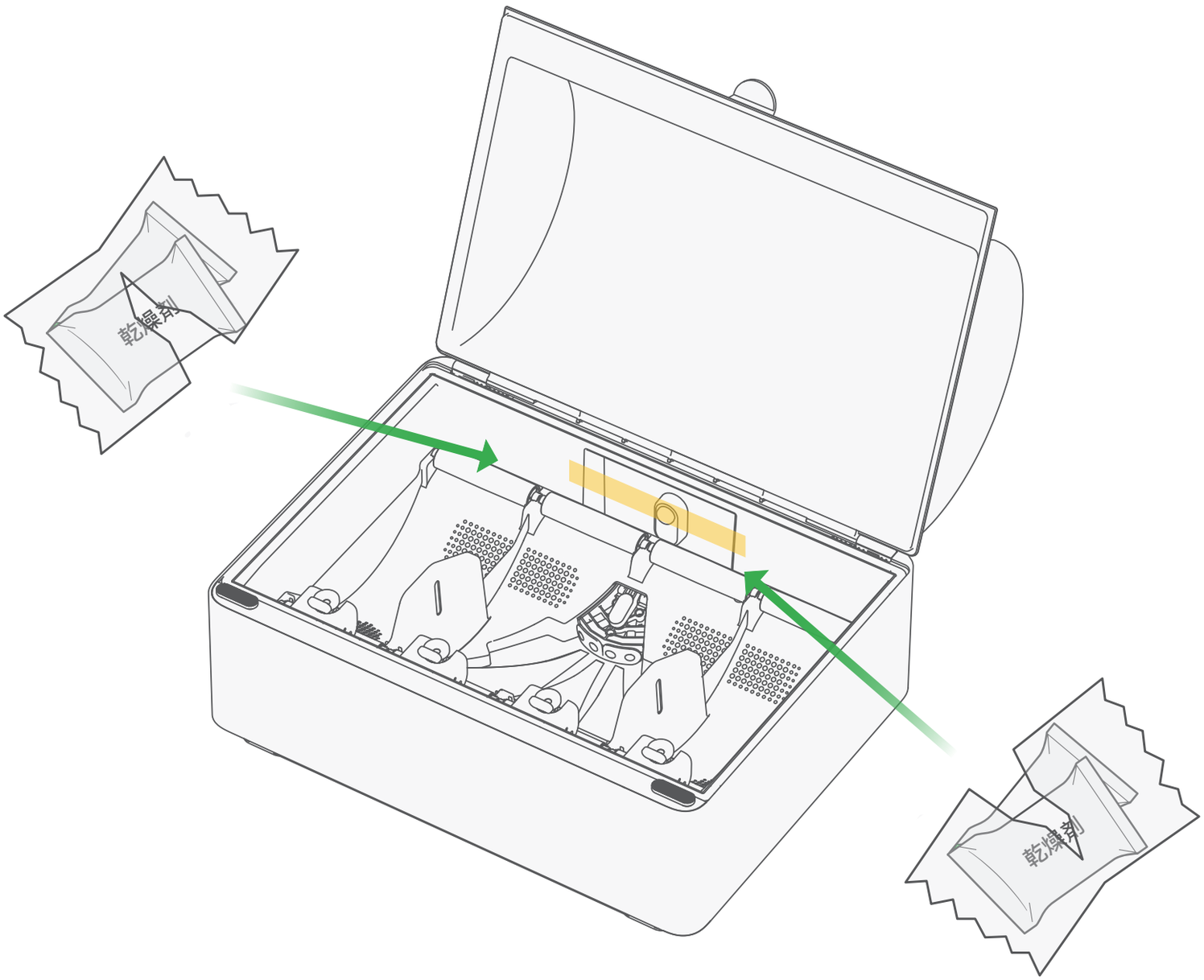
③ アクセサリボックスからPTFEチューブを取出し、PTFEチューブの両端を、AMS 2 Proの出口と、機体側の入口に入れてください。（大体10cmを入れる必要があります）機内のフィラメントバッファーまで挿入していることをご確認ください。

AMS 2 Proの取り付け



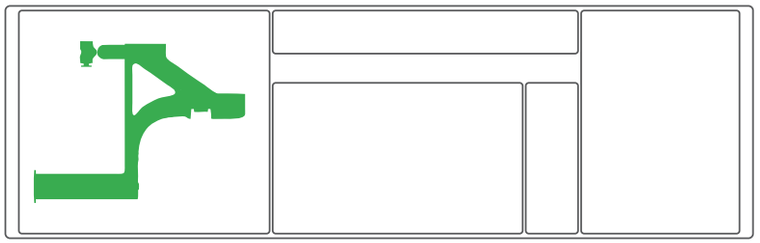
④ 6PIN ケーブルでAMS 2 Proとプリンターに接続してください。

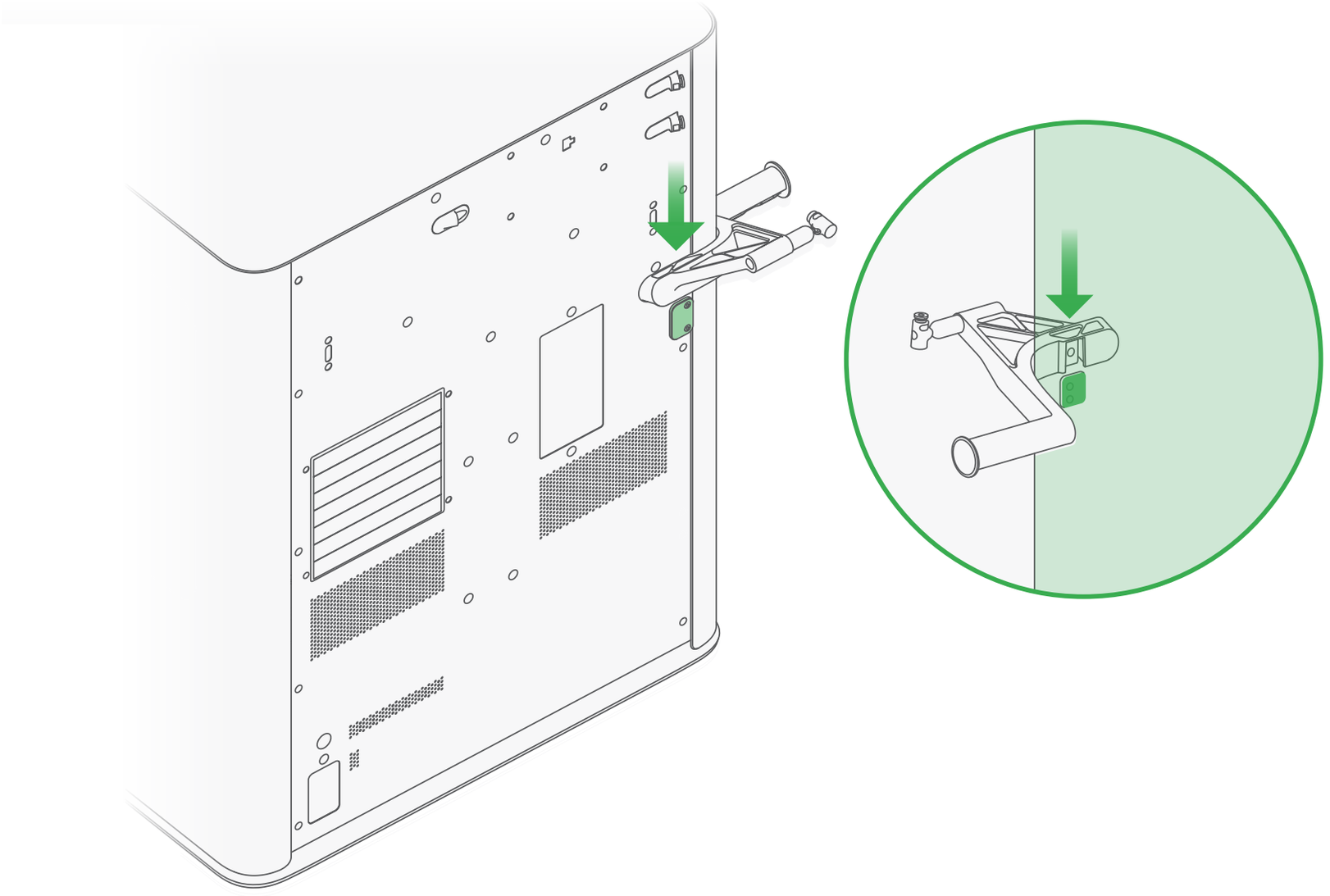
乾燥剤の取り付け



テープを剥がして、乾燥剤のビニール袋を取り外して、乾燥剤置き場に置いてください。

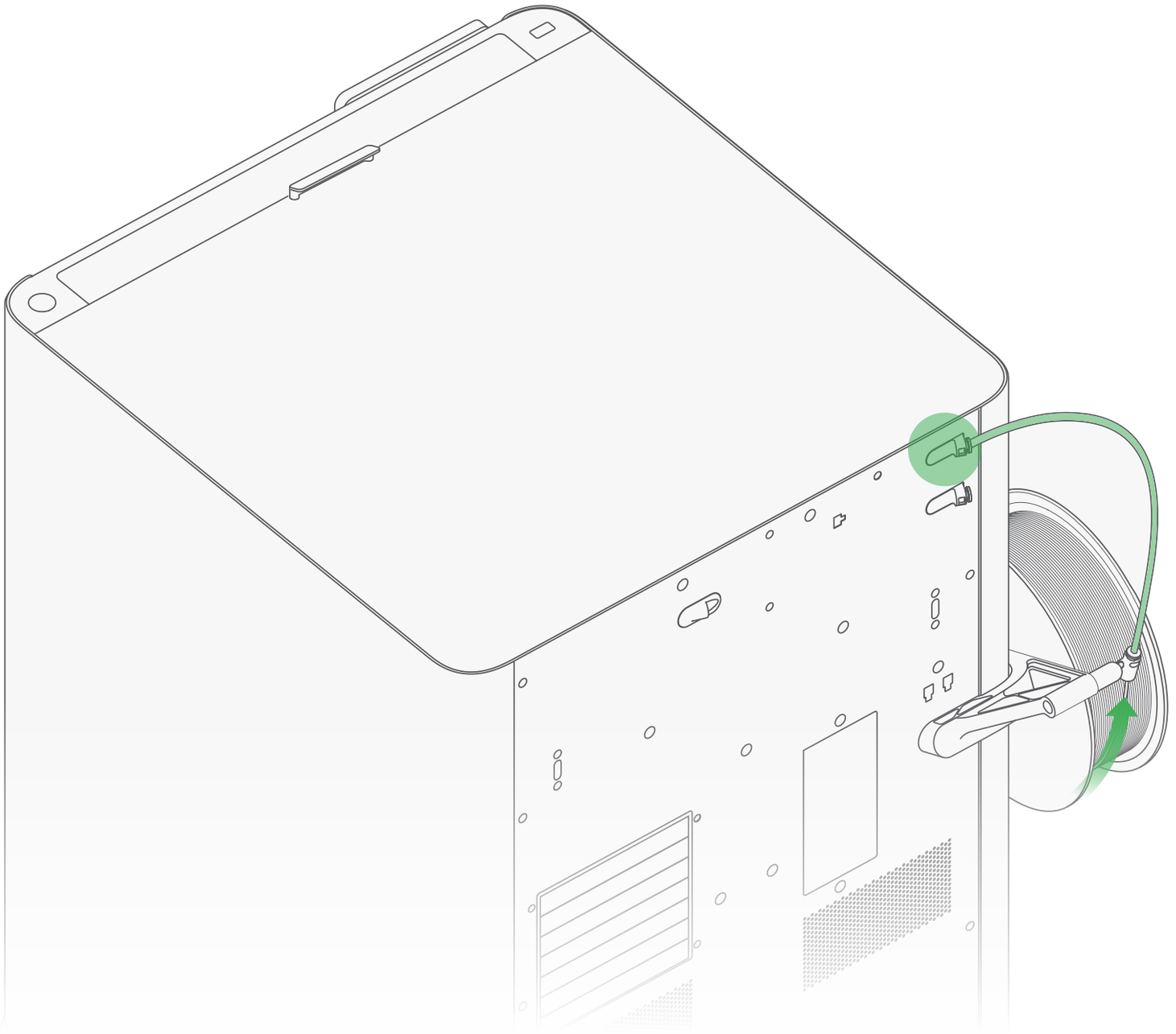
スプールホルダーの取り付け





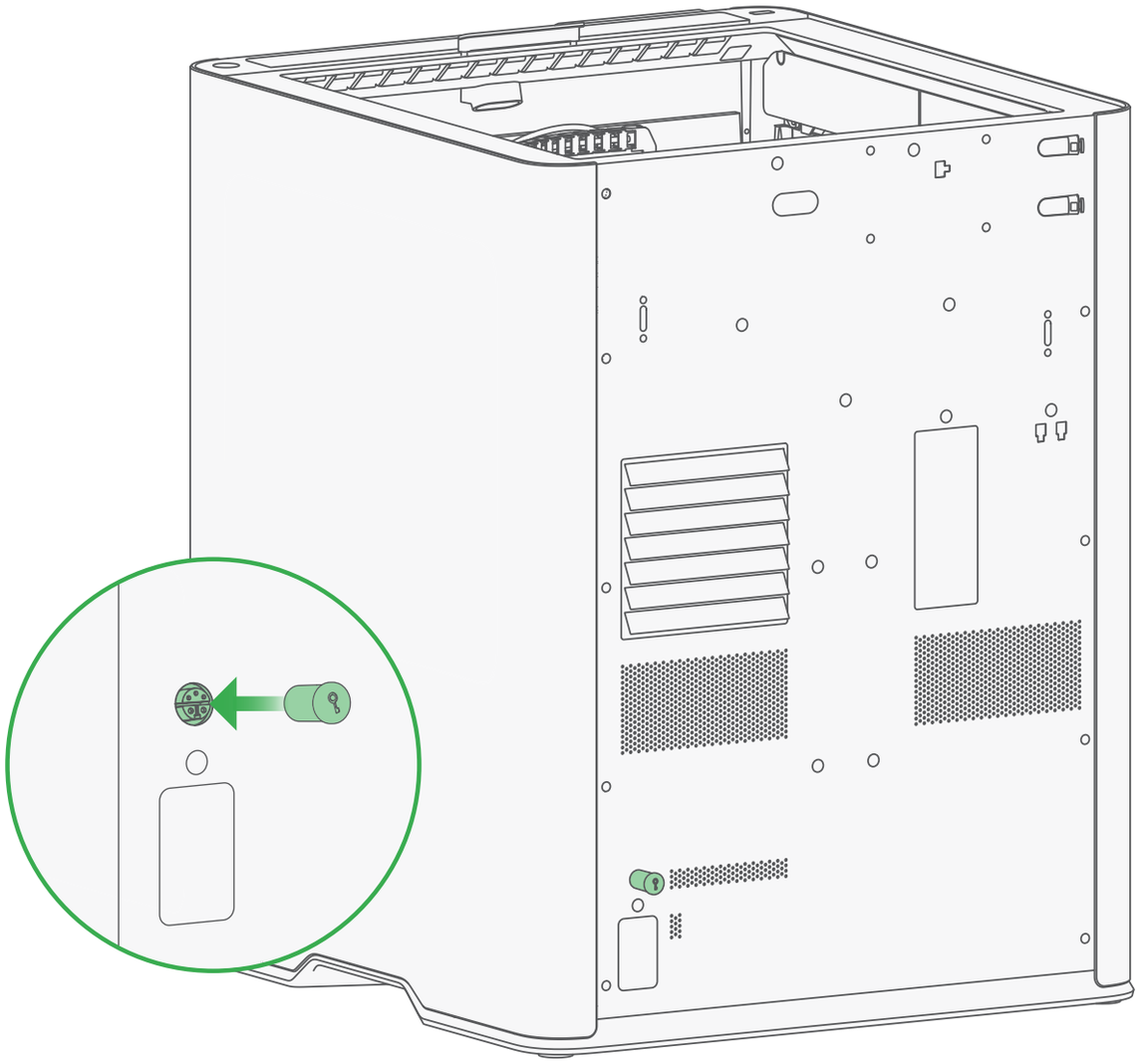
スプールホルダーをスライドしながら装着してください。（ホルダーはアクセサリボックスに入っています）

スプールホルダからフィラメントをロード



AMS 2 Proを使用しない時に、スプールホルダーをご使用ください。PTFEチューブ（340 mm前後）の両端をホルダー側のコネクタと、機体側の入口に入れてください。機体側の給料口に入れる時に、行き詰まりまでチューブを入れてください。

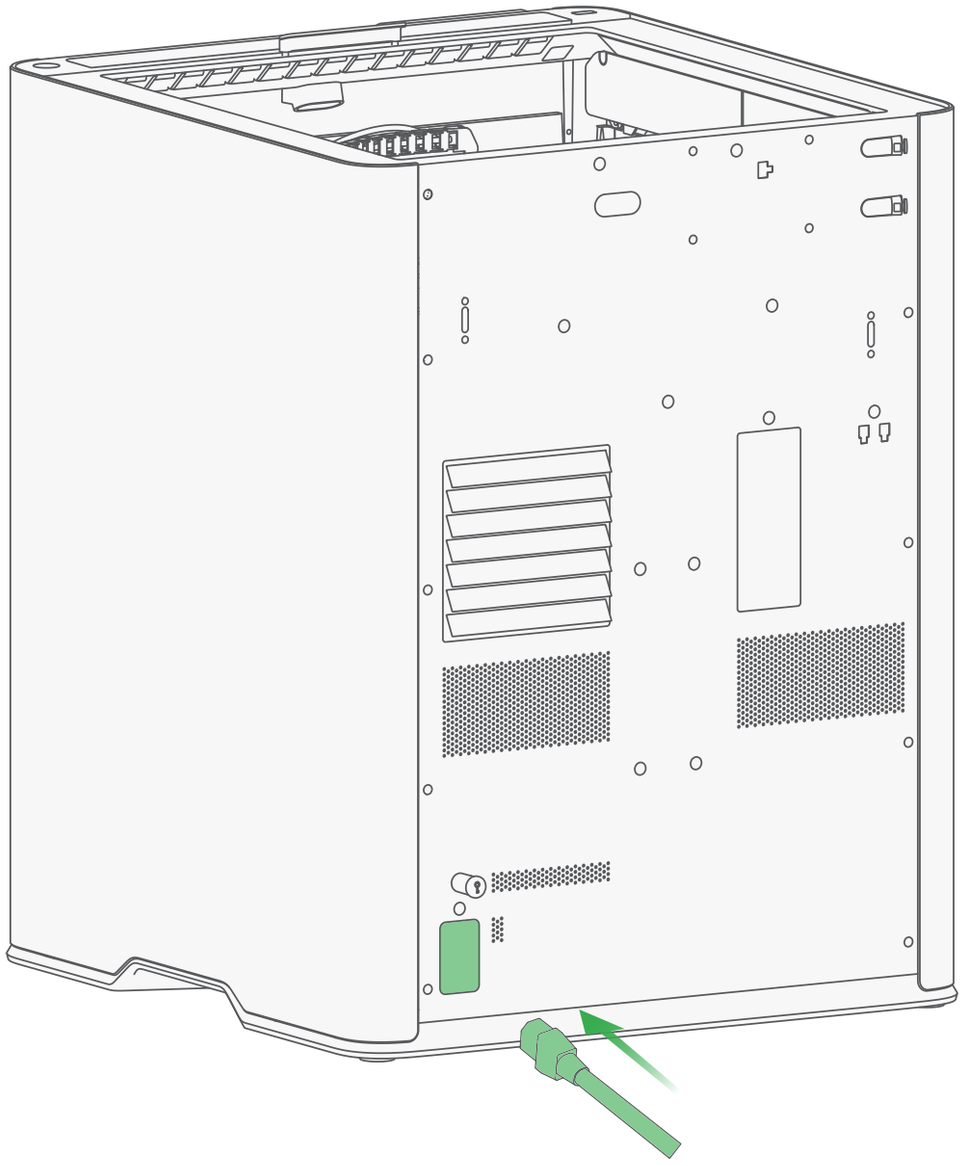
安全キーを装着



安全キーを取り出して、電源ソケット上のスロットに挿入してください。

挿入しないと、電源が入れませんのでご注意ください。

電源を入れる



電源ケーブルを挿入し、電源を入れてください

機体とBambu アカウントの紐付け - Bambu Handy

1. まず、Bambu Handyをダウンロードして、自分のBambu アカウントでログインしてください

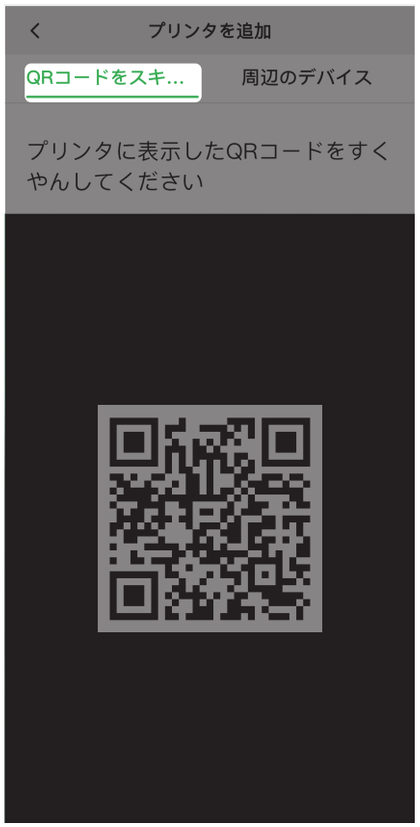


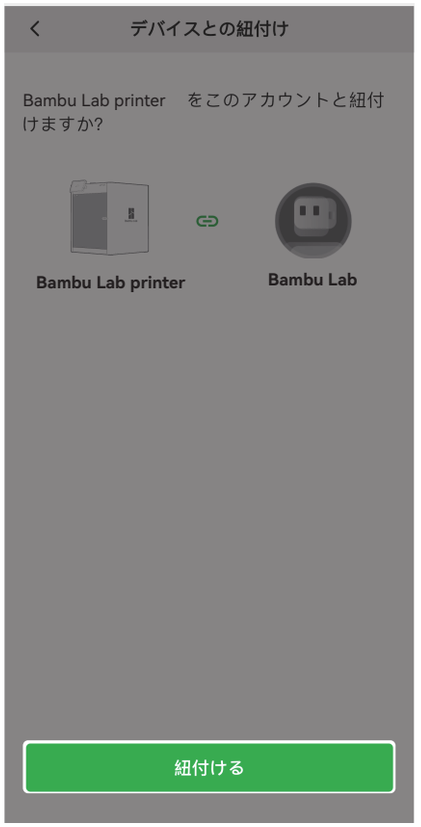
2. 機体側のアカウントページで、QRコードを表示させてください



3. HandyでQRコードをスキャンし、画面の提示に従って紐づけてください。







4. 紐付けが完了したら、初期キャリブレーションが行います。機械が発振により騒音がでますので、ご了承ください。

* 初期キャリブレーションが完了まで、ヒートベッドしたの発泡材を取り出さないでください。

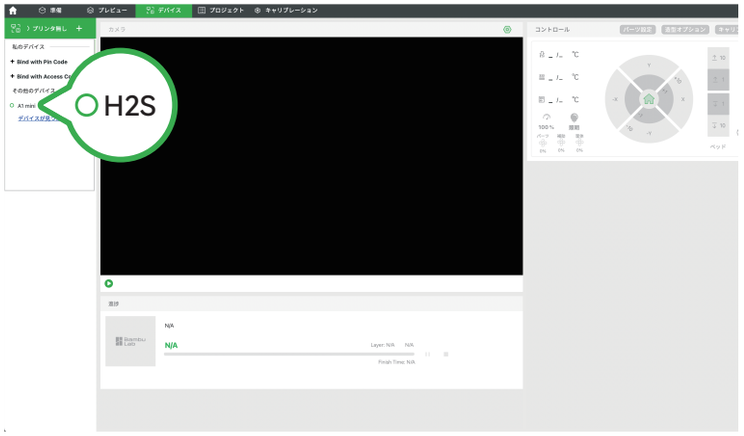
機体とBambu アカウントの紐付け - Bambu Studio



1. 機体とパソコンを同じネットワークに入ってください。また、ゲストネットワークなど、隔離モードが有効になっていないことを事前ご確認ください

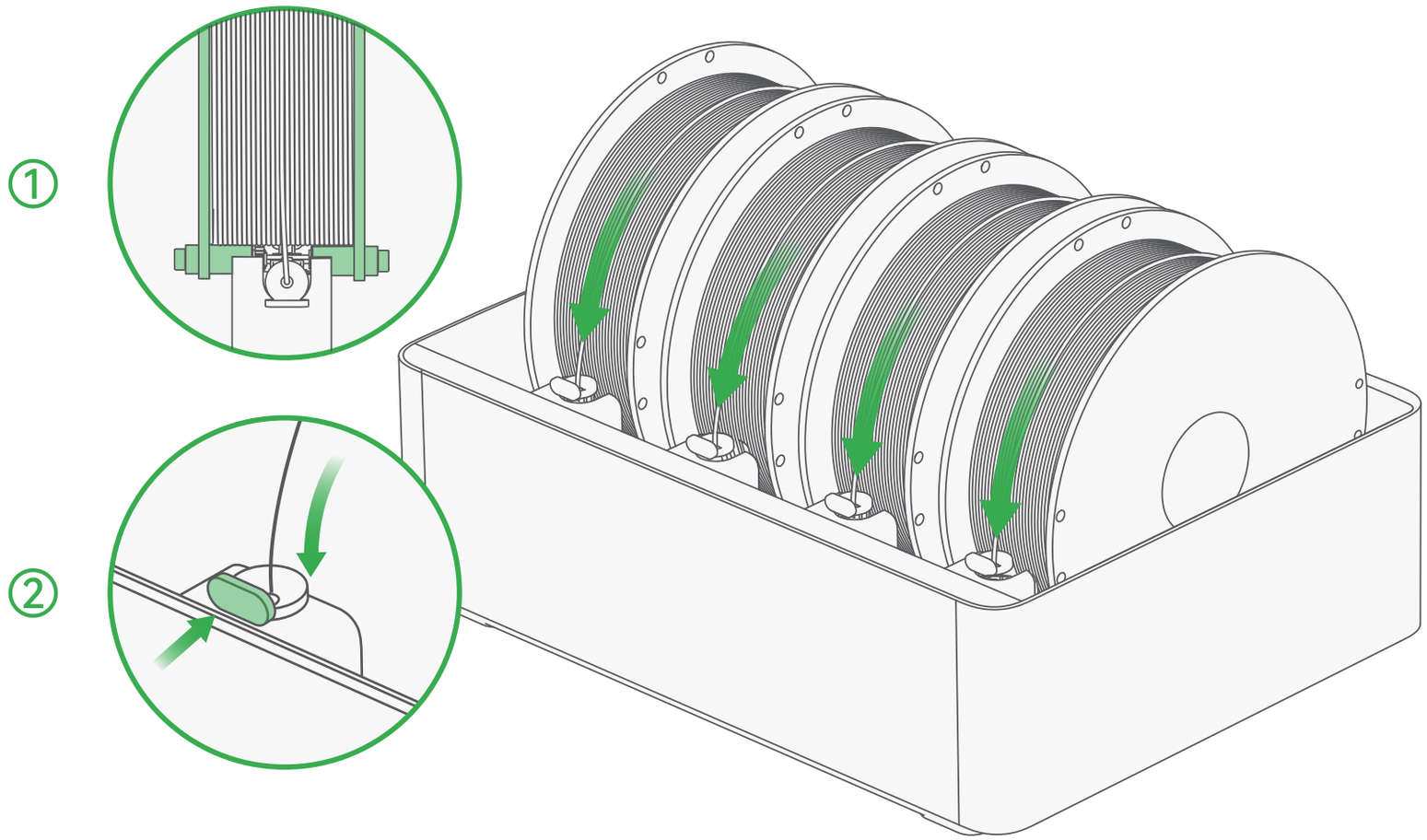


2. Bambu Studioをダウンロードし、自分のBambu アカウントでログインしてください。
bambulab.com/download/studio



3. デバイスページで、“+”ボタンで、同じネットワークの機体を表示されます。該当プリンタを押して紐付けてください。

AMS 2 Proでの造形



① 機体に電源を入れて、フィラメントをきちんとAMS 2 Proのスロットに置いてください
② フィラメント入口のボタンを押しながら、フィラメントを入れてください。一旦検出できたら、自動的に回転し始め、プリロードします。
そして、インジケーターが点灯しましたら、プリロードが完了となります。

AMS 2 Proでの造形

③



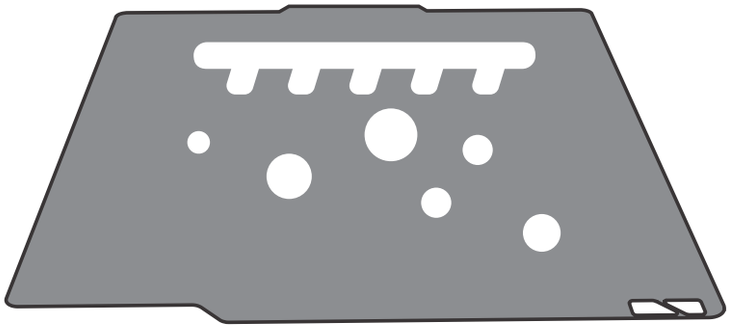
機内の内蔵モデルを使用して、試し造形してみてください

* 付属のビルドプレートは、ホコリや油に弱く、これらの付着により接着力が落ちます。洗浄した方がお勧めいたします。

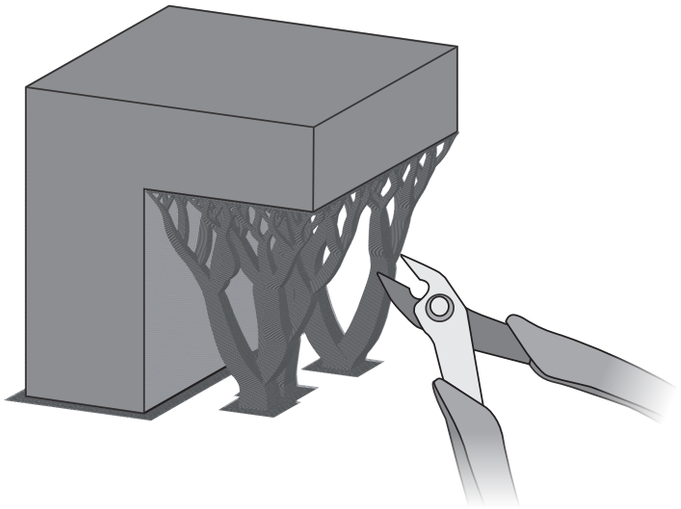
造形後の注意事項



ビルドプレートが完全に冷却してから、モデルを取り外してください。
熱いうちに取り出す場合は、火傷のほか、プレートが損傷する可能性があります。



ビルドプレートを清潔な状態に維持してください



造形物にサポートがある場合、早めに取り除いてください。サポートに湿気が入ると、取り除きにくくなる場合があります。

日常の手入れ

3Dプリンターは、白物家電とは違い、可動部が多い精密機器です。綺麗な造形を果たすために、日常的に機体をメンテナンスする必要があります。

金属の可動部:

- 金属部（送ネジ、リニアガイド、滑り車など）に常に清潔し、必要に応じて潤滑剤を塗布してください
- リニアガイド、滑車に潤滑オイルを、送りネジや押出機構には潤滑グリースをご使用ください

消耗品:

- 樹脂部、ゴム部、またはフィラメントカッターなどは時間と使用により劣化しますので、必要に応じて交換してください
- ノズルワイパー、PTFEチューブは消耗により、造形品質に影響を与えますので、必要に応じて交換してください

その他:

- 各カメラモジュール、ファン、センサーに、ほこりや、屑などがたまっているかをご確認ください。
- 定期的にファンを清潔してください。また、カメラモジュールのレンズを無水エタノールや、IPAなどで清潔してください。

bambulab.com/support/maintenance

上記のリンクにも、詳細は記載されていますので、ぜひご確認ください

技術仕様

項目			仕様
プリンタ本体	造形技術		FDM
	筐体	造形体積 (W*D*H)	340*320*340 mm^3
		シャーシ	アルミとスチール
		フレーム	プラスチックとガラス
	寸法	機体寸法	492*514*626 mm^3
		機体重量	30.5 kg
	ツールヘッド	押出ギア	焼入れスチール
		ノズル	焼入れスチール
		ノズル最高温度	350 ℃
		付属ノズル径	0.4 mm
		許容ノズル径（別売り）	0.2 mm, 0.4 mm, 0.6 mm, 0.8 mm
		フィラメントカッター	内蔵
		フィラメント径	1.75 mm
		押出モーター	Bambu Lab 製高精度 永久磁石型同期モーター
	ヒートベッド	ビルドプレート素材	スチール
		付属ビルとプレート種類	テクスチャ PEI プレート
		許容ビルドプレート種類	テクスチャ PEI プレート、スムーズ PEI プレート
		最高温度	120 ℃
	速度	最高移動速度	1000 mm/s
		最高移動加速度	20,000 mm/s^2
		最高流量	40 mm^3/s (テスト条件：250 mm 筒型モデル、外壁 1 層、 Bambu Lab 製 ABS、280 ℃)
	チャンバー 温度制御	チャンバー加熱	あり
		最高チャンバー温度	65 ℃
	空気濾過	プリフィルタグレード	G3
		HEPA フィルタグレード	H12
		活性炭フィルタ種類	ヤシ殻活性炭
		VOC 濾過	あり
		粒子物濾過	あり
	冷却	パーツ冷却ファン	クロースドループ制御

技術仕様

プリンタ本体	冷却	ホットエンドファン	クロースドループ制御
		MC ボードファン	クロースドループ制御
		チャンバー排気ファン	クロースドループ制御
		チャンバー循環ファン	クロースドループ制御
		補助パーツ冷却ファン	クロースドループ制御
	対応フィラメント	PLA, PETG, TPU, PVA, BVOH, ABS, ASA, PC, PA, PET; Carbon/Glass Fiber Reinforced PLA, PETG, PA, PET, PC, ABS, ASA, PPA, PPS, PPS	
	センサー	ライブビューカメラ	内蔵 ; 1920*1080
		俯瞰カメラ	内蔵 ; 3264*2448
		ツールヘッドカメラ	内蔵 ; 1600*1200
		ドアセンサー	あり
		フィラメント切れセンサー	あり
		フィラメント絡みセンサー	あり
		フィラメント残量計測	AMS により可能
		パワーロス復帰	あり
	電気パラメータ	電圧	100–120 VAC, 50/60 Hz
		最大消費電力 *	1170 W@110 V
	稼働温度範囲		10 ℃ -30 ℃
	電子パラメータ	操作パネル	5-inch 720*1280 タッチスクリーン
		ストレージ	内蔵 8GB EMMC と USB ポート
		制御方法	Touchscreen, mobile App, PC App
		モーション制御ユニット	デュアルコア Cortext-M4 と シングルコア Cortex-M7
		AP アプリケーションユニット	クアッドコア ARM A7
		NPU	2 TOPS
	ソフトウェア	スライサー	Bambu Studio
		OS	MacOS, Windows, Linux
	ネットワーク制御	有線 LAN	無し
		無線 LAN	Wi-Fi

技術仕様

プリンタ本体	ネットワーク制御	物理スイッチ	無し
		脱着ネットワークモジュール	無し
		802.1X 対応	無し
	Wi-Fi	周波数	2412-2472 MHz (CE/FCC), 2400-2483.5 MHz (SRRC) 5150-5850 MHz
		無線電力 (EIRP)	2.4 GHz: <23 dBm (FCC); <20 dBm (CE/SRRC/MIC) 5 GHz Band1/2: <23 dBm (FCC/CE/SRRC/MIC) 5 GHz Band3: <30 dBm (CE); <24 dBm (FCC) 5 GHz Band4: <23 dBm (FCC/SRRC); <14 dBm (CE)
		Wi-Fi プロトコル	IEEE 802.11 a/b/g/n
AMS 2 Pro	シャーシ	寸法	372*280*226 mm^3
		重量	2.5 kg
		筐体材料	ABS/PC
	造形	造形できる材料	PLA、PETG、ABS、ASA、PET、PA、PC、PVA（乾燥）、BVOH（乾燥）、PP、POM、HIPS、Bambu 純正 PLA-CF/PAHT-CF/PETG-CF/Support for PLA/PETG/TPU 68D
		造形できない材料	TPE、普通 TPU、PVA（吸湿）、BVOH（吸湿）、Bambu 純正 PET-CF/TPU 95A，他に CF や GF 系のフィラメント
		フィラメント直径	1.75 mm
		スプール寸法	幅：50 mm-68 mm 直径：197 mm-202 mm
		フィラメント RFID 認識	あり
	乾燥	最高乾燥温度	65 ℃
		乾燥できる材料	PLA、PETG、Support for PLA/PETG、ABS*、ASA*、PET*、PA*、PC*、PVA*、BVOH *、PP、POM*、HIPS*、Bambu 純正 PLA-CF*/PAHT-CF*/PETG-CF*/TPU 68D*
		アクティブ湿気排出	あり
		密封保管	あり
		温度湿度検測と保持	あり
	電気	電力	24 V 4 A

1. ヒートベッドをより早く加熱するために、3 分ぐらい最大消費電力で加熱しています
2. “*” がついている材料に対しては、指定乾燥温度が高いため、AMS 2 Proで完全に乾燥できない可能性があります。それらのフィラメントを使用するには、AMS HTをお勧めいたします。

技術サポート

サポートが必要な場合、下記の方法をご使用ください

方法 1： Webページからサポートチームに連絡

bambulab.com/support

連絡情報

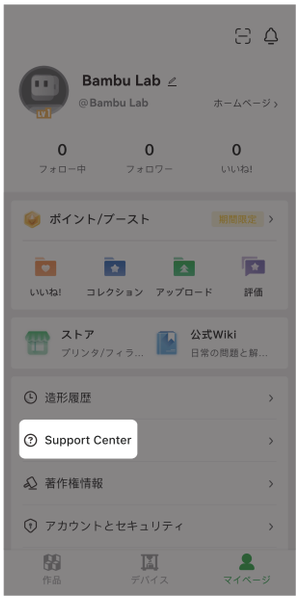
一般お問合せ

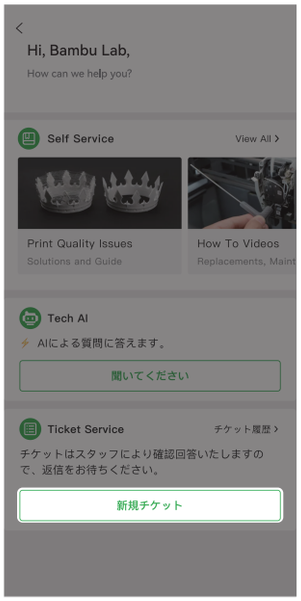
購入前 | 商品仕様 | 注文に関する | 物流問題 | ご意見とご建議

テクニカルサポート

X1シリーズ | P1シリーズ | A1 シリーズ | AMS | AMS lite | エラーコード | 手入れ | ソフトウェア | フィラメント

方法 2： Bambu Handyから、サポートチケットを起票する





Bambu LabのWikiページにも、弊社機器に関する情報が満載しておりますので、ぜひご覧ください

wiki.bambulab.com/home

Bambu Lab
Wiki

Bambu Lab

お楽しみください!

www.bambulab.com